

平成23年12月

推算GFR値報告のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2008年日本腎臓学会より血清クレアチニン値、年齢、性別を用いた「日本人用GFR推算式」が公表され、慢性腎臓病(CKD)の早期発見・早期治療のため普及が呼びかけられています。

このたび、当検査センターにおきましてクレアチニンご依頼の患者様すべてにおいて、下記の通り、推算GFR値を同時にご報告させていただくことに致しましたので、ご案内いたします。

当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き継ぎお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

***** 記 *****

■クレアチニンご依頼時同時報告項目

項目名	eGFR(推算式)
報告条件	“血清クレアチニン”をご依頼の場合、同時に推算GFR値をご報告いたします 推算GFR値報告には年齢および性別が必要です。 推算GFR値の報告単位は「mL/min/1.73m ² 」です。 以下のいずれかに該当する場合、推算GFR値は換算不可となります。 ①ご依頼時に年齢あるいは性別の記載がない場合 ②年齢が18歳未満の場合

●参考資料 日本人のGFR推算式

男性：推算GFR値(mL/min/1.73m²)=194×Cr^{-1.094}×Age^{-0.287}

女性：推算GFR値(mL/min/1.73m²)=194×Cr^{-1.094}×Age^{-0.287}×0.739

酵素法で測定されたクレアチニン値を用いて推算します。

18歳以上に適用されます。(18歳未満には適用しません)

■報告開始日

平成24年 1月10日(火) 受付分より